

(別添4)

第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

(令和6年1月22日記載)

アルプス学園グループホームは、平成16年11月に最初のグループホームが指定を受け、その後4ホームを開設し、現在5ホームを運営しています。

入居利用者の皆様の尊厳を守り、その権利を擁護すると共に、お一人おひとりが、その人らしさを損なうことのなく自立した日常生活・社会生活が営めるよう支援し、安心・安定に繋がる家庭的な雰囲気づくりや心温まるサービス提供に努めてまいりました。また、近隣を含めた地域との交流に心がけ、入居利用者様の出身市町村、安曇野市、他の福祉サービス事業所や医療機関との密接な連携に努めてまいりました。

今回の福祉サービス第三者評価は、アルプス学園グループホームとして初めての受審となりました。今回の受審で、一定の評価を頂いた点はさらに充実を図り、改善する必要のあるとされた点につきましては、職員全体で検討を行うとともに、評価結果については、ご利用者様、ご家族様へお示しし、よりよい生活環境とサービスの提供を目指し、ご利用者様の将来を見据えた支援の充実にさらに努めてまいりたいと考えております。

また、これまで以上にご利用者様やご家族様又地域の方々から信頼されるグループホームづくりに努めてまいります。

アルプス学園長

長田 基佳

グループホーム管理者

百瀬 勇人